

東洋陶磁学会 第三十一回大会のお知らせ

初冬の候、会員の皆様には益々「清祥の事と存じます。

この度、平成十五年度の大会を、左記のとおり開催致します。
奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

東洋陶磁学会

記

*日時 平成十六年一月二十四日(土)・二十五日(日)

*テーマ 「中近東の陶磁」

*会場 中近東文化センター大講堂

(東京都三鷹市大沢三十三-1)

TEL 〇四三-三三三-七二二

*日程

二十四日(土)午後一時より受付 午後一時半開会

・東洋陶磁学会常任委員長挨拶 長谷部楽爾

・中近東文化センター総裁挨拶 三笠宮崇仁親王殿下

・研究発表 午後一時五十分～三時五十分

「ペルシア湾岸遺跡出土の陶磁器」 佐々木達夫

「イラン遺跡採集のペルシア陶器」 岡野 智彦

・記念講演 午後四時十分～五時半

「イスラーム美術から見た陶器」 杉村 棟

「エジプト・フスタート遺跡の陶磁器」 長谷部楽爾

・懇親会 午後五時四十五分～七時半 中近東文化センター食堂

二十五日(日)午前九時十分より受付

・研究発表 午前九時半～十二時

「初期イスラーム時代のエジプト赤色光沢土器と施釉陶器」 長谷川 奏

「タフテ・ソレイマン出土のラスタール彩星形タイル」 榎屋 友子

「サファヴィー朝のケルマーン陶器の絵画性」 阿部 克彦

「文献資料から見たオスマン朝陶器」 高橋 忠久

(昼食)

・展覧会及び破片見学 十二時～午後二時

「ペルシアの陶器」中近東文化センター展示室

「陶片見学：イラン採集ペルシア陶片・フスタート出土

ラスタール彩陶片」大講堂隣の多目的ホールに展示

・イスラーム陶器紹介 質疑応答 午後一時～四時半

「天理参考館のイスラーム陶器」 巽 善信

「岡山市立オリエント美術館のイスラーム陶器」 飯島 章仁

「松岡美術館のイスラーム陶器」 後藤 修

「イラン・ギーラーン州出土のイスラーム陶器」 足立 拓朗
・質疑応答
・閉会挨拶

*費用

・大会参加費・見学会費を含む(参加者全員) 二、〇〇〇円

・懇親会費 四、〇〇〇円

・昼食費(二十五日分、申込者のみ) 一、〇〇〇円

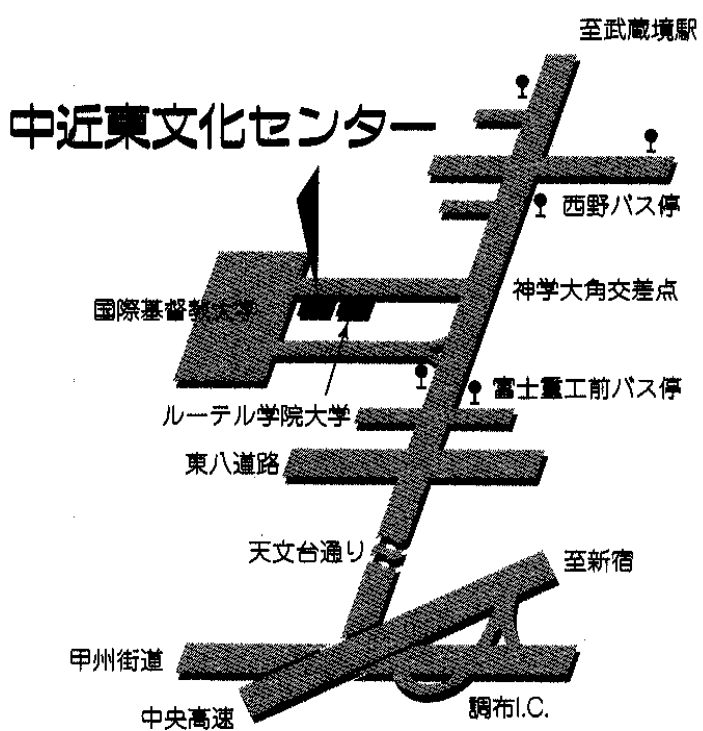
交通

・JR中央線武蔵境駅よりバス十分西野下車徒歩五分

のりば 国際基督教大学行 狛江営業所行 吉祥寺駅行

・京王線調布駅北口よりバス二十分富士重工前下車徒歩十分

のりば 武蔵境駅行または西野経由三鷹駅行



【注意】

・参加申込は一月八日迄に、振込用紙にてお願い致します。

・宿泊は各自でご用意下さい。

・発表の演題および順序が変更される場合がございます。

東洋陶磁学会

一〇一〇〇六一 東京都千代田区三崎町一六九 三栄ビル一〇一

TEL 〇三三三三九 一二七七

FAX 〇三三三三九 一三三六

http://homepage3.nifty.com/loyotoji/